

リーダー能力向上研修

一般
社員全般

管理
リーダー
班長・指導者

リーダーに求められるコミュニケーション能力を分類し、それに沿ったケーススタディとロールプレイングを通じて実践的なスキル強化を目的とするカリキュラムです。

リーダーの
役割

演習を通じ
実践力を
向上

他社との
共同作業と
意見交換

定員

研修期間

料金（税込）

25名

1日

5,450円～10,400円 ※昼食1 付き

ご案内



- 研修内容につきましては、事情により変更する場合があります。また、受講申込人数が所定の人数に満たない場合はやむを得ず研修を中止いたします。予めご了承ください。
- 研修はすべて日本語で行います。日本語でのコミュニケーションが取れない方や漢字の読み書きができない方は、受講できません。（使用するテキスト等もすべて日本語です。）

時間割

■ 1日／研修時間：約6時間



座学

| 時 間 | 項 目 |
|--|--|
| 8:45～9:00 (15分) | 受 付 |
| 9:00～9:10 (10分) | オリエンテーション |
|  9:10～12:00 (170分) | 部下・後輩を動かし、成果へつなげるコミュニケーション力の向上① ※詳細は別紙参照。 |
| 12:00～13:00 (60分) | 昼 食 |
|  13:00～16:00 (180分) | 部下・後輩を動かし、成果へつなげるコミュニケーション力の向上② ※詳細は別紙参照。 |
| 16:00～ | 報告書作成・修了証授与 |

■ 用意する物



筆記具等



眼鏡
(必要な方)

予約方法／インターネットから24時間お申し込み可能

1. 予約状況（日程）を確認してください。
 2. 画面に従い、お申し込みください。
- ※詳しい内容、予約状況（日程）は、ホームページをご覧ください。
https://ssl.aitokyo.jp/chubu_center/



一般社団法人

愛知県トラック協会

中部トラック総合研修センター

〒470-0207 愛知県みよし市福谷町西ノ洞21番地127
TEL (0561) 36-1010
E-mail : ata-training@aitokyo.jp

1. 研修の目的

リーダーに求められるコミュニケーション能力を分類し、それに沿ったケーススタディとロールプレイングを通じて実践的なスキル強化を実施します。その上で、現場のリーダーや管理職の方々が日々の業務を進める中で悩みの大きなポイントに絞って研修を行います。

2. 研修内容/現場リーダー研修 現場マネジメント編(1日間)

| 時 間 | 内 容 | 手 法 |
|-----------|--|--------------------|
| 6時間 程度 | <p>1. リーダーコミュニケーションの基本原則-----</p> <p>(1)リーダーの心構え 【ワーク】智・信・仁・勇・威の5つから一番大事にしているものを考える</p> <p>(2)リーダーコミュニケーションの5か条 ～部下・後輩に愛情を持って接する</p> <p>2. 5つのリーダーコミュニケーション-----</p> <p>(1)部下・後輩の意識を変えるコミュニケーション (2)部下・後輩の業務遂行を支援するコミュニケーション (3)未知の業務にチャレンジするコミュニケーション (4)部下・後輩のモチベーションを高めるコミュニケーション (5)組織の接点としてのコミュニケーション</p> <p>3. 部下・後輩の意識を変えるコミュニケーション-----</p> <p>(1)意識を変える3つの手順 (2)リーダーとして語る時のポイント (3)それでもうまくいかなかった時は ～局面を変える 【ワーク】Aさんの意識を変え、方針に従ってもらうにはどのように伝えれば良いか</p> <p>4. 部下・後輩の業務遂行を支援するコミュニケーション-----</p> <p>(1)業務指示の4要素 (2)仕事の教え方・指示の出し方 (3)指示を確認する、常識をすりあわせる (4)効果的なほめ方 【ワーク】部下・後輩のほめるところを挙げる (5)「叱る(注意・指導)」ということの理解 (6)報告のさせ方・相談の受け方 【ワーク】業務への取り組みが疎かになった部下への叱り方</p> <p>5. 未知の業務にチャレンジさせるコミュニケーション-----</p> <p>(1)部下に未知の業務へチャレンジさせるためのポイント (2)一緒にチャレンジするというメッセージを伝える (3)部下・後輩の不安を取り除く (4)部下・後輩を支援する (5)ともに喜び、苦しみを分かち合う 【ワーク】一枚岩になれないメンバーに対して、どのように伝えるか</p> <p>6. 部下・後輩のモチベーションを高めるコミュニケーション-----</p> <p>(1)モチベーションが低い部下・後輩に対するコミュニケーション (2)モチベーションが高い部下・後輩に対するコミュニケーション 【ワーク】モチベーションが下がっているAさんとの接し方</p> <p>7. 組織の接点としてのコミュニケーション-----</p> <p>(1)接点としてのコミュニケーション (2)上司と接する際の8つのポイント 【参考】ホウ・レン・ソウの徹底見直し講座 ～「ホウ・レン・ソウ10選」</p> <p>8. まとめ 【ワーク】研修をふまえ今まで足りなかったことや今後の行動をまとめる</p> | 講義 ワーク を適宜実施 |

※内容に一部変更が生じる可能性がございます。